

「氷結[®]無糖 レモン」が“甘くない新しいおいしさ”で大好評！

上方修正した年間販売目標を突破

～販売好調を受け、年間販売目標を当初予定の約 2.5 倍に再上方修正～

キリンビール株式会社（社長 布施孝之）は、10月20日（火）に発売した「氷結[®]無糖 レモン」シリーズが11月中旬に上方修正した年間販売目標である約97万ケース（当初予定の約5割増）を突破しました。販売好調につき、修正目標のさらに7割増（当初計画の約2.5倍）となる約165万ケース^{*1}に再上方修正します。

※1 250ml×24本換算

■「氷結[®]無糖 レモン」シリーズ好調の要因

①「甘くない、新しいおいしさ」への期待

商品名の「無糖レモン」や、パッケージの「甘くない！」というダイレクトな訴求により、「甘くないおいしいレモンチューハイ」を待ち望んでいた多くのお客様に手に取っていただいています。糖類・甘味料を一切加えず仕上げた「氷結[®]無糖 レモン」ならではのおいしさは、「飲みやすく飲み飽きない」「レモン本来の味を楽しむ」「どんな食事にも合う」など、お客様の高い期待に応え、好評をいただいています。



②「おいしさ満足度」を裏付ける、高いリピート率

おいしさを実感いただいた結果、発売後6週間のリピート率が約30%以上^{*2}となるなど、多くのお客様に飲用いただいています。過去2年間に発売した当社のRTD^{*3}新商品の中で最高の数値となっており、味覚満足度の高さがうかがえます。

※2 インテージ SCI、発売6週目

※3 Ready to Drink の略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料



「氷結[®]無糖レモン Alc.7%」開発
宮下さゆり
キリンビール株式会社
マーケティング部商品開発研究所
中味開発グループ

③適度な酔いと軽やかな飲み心地の「Alc.7%とAlc.4%」

市場で一般的なアルコール度数帯（Alc.9%、Alc.5%）よりも、それぞれ少し低めの設計となっているため、お客様からは「自分にちょうどよいものを選ぶのが嬉しい」「お酒の味が食事を邪魔せず、料理とお酒を対等に楽しめる」などの声をいただいています。

また、2商品は異なる嗜好のお客様に支えられていることから、幅広いお客様の生活シーンに寄り添っていることがうかがえます。

■開発者の声

「氷結[®]無糖 レモン」を開発するにあたり、飲用シーンや気分寄り添えるような味わいにしたいと考えました。「甘くない」ので、食事の時に飲んでもらえるのではないかと？ 軽やかに飲みたい時もあるれば、しっかりお酒として楽しみたい時もあるのではないかと？ など試行錯誤し、気分に合わせて選択いただけるように、アルコール度数を、7%と4%に設計しました。

香味設計に際しては、原料の選び方や配合を細部までこだわり、食事と食べ合わせて試飲を行う中で、2商品それぞれの味覚に合うように工夫しています。



「氷結[®]無糖レモン Alc.4%」開発
中島麻紀子
キリンビール株式会社
マーケティング部商品開発研究所
中味開発グループ

キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

- | | |
|-------------|--|
| 1. 商品名 | ①「キリン 氷結 [®] 無糖 レモン Alc.7%」
②「キリン 氷結 [®] 無糖 レモン Alc.4%」 |
| 2. 発売日・発売地域 | 2020年10月20日（火）・全国 |
| 3. 容量・容器 | 350ml・缶、500ml・缶 |
| 4. 販売予定数量 | ブランド計：約165万ケース（9,900KL）※250ml×24本換算 |
| 5. 製造工場 | ①②キリンビール取手工場、名古屋工場、岡山工場、キリンディスティラリー 富士御殿場蒸溜所 |

以上